

●…… 講演会・講習会・学術研究集会等 …… ●

——関西支部——

●電気四学会関西支部専門講習会「映像蓄積技術の最新動向」

増加する映像情報の蓄積には、蓄積媒体の高容量化が図られる一方で、ネットワーク上での蓄積など新たな展開も進められています。

今回は、映像蓄積をテーマに各方面の方々に最新の動向を御講演頂きますので、是非御参加下さい。

日時 平成24年2月24日(金) 9:45~17:15

会場 中央電気倶楽部 513号室(大阪市北区堂島浜2-1-25, 堂島地下街南詰を右側に上がり, 右へ約50m, 左側のレンガ造り建物)

講師と題目

- (1) 開講の挨拶 映像情報メディア学会関西支部支部長
- (2) 放送用ストレージの変遷と今後の展望
北原淑行(富士フィルム)
- (3) 超高密度ナノビット磁気記録 宮本治一(日立)
- (4) LTO技術とその適用 藤原 忍(日本IBM)
- (5) マルチデバイス時代のクラウド型映像変換プラットフォーム
遠藤雅和(NTTコミュニケーションズ)
- (6) ファイルベースの考え方 菊池秀彦(日本テレビ)
- (7) モバキャスのサービスと技術 大矢智之(mmbi)
- (8) 閉講の挨拶 映像情報メディア学会関西支部庶務幹事

聴講料 主催学会会員(正員10,000円, 准員・学生員 無料)
会員外(一般15,000円, 学生5,000円)

定員 80名(定員になり次第, 締め切らせて頂きます。)

申込方法 講習会題目・開催日・会員種別・氏名・連絡先(会社学校名・所属・郵便番号・所在地・電話番号)等を映像情報メディア学会関西支部のHP(<http://www.ite.or.jp/kansai/>)からお申込み下さい。後日, 参加章と請求書を郵送します。なお, FAX, E-mailの場合は下記宛てにお申込み下さい。

申込先 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-25
中央電気倶楽部内 関西電気関連学会事務センター
TEL [06] 6341-2529, FAX [06] 6341-2534
denki4g@ares.eonet.ne.jp

主催 電子情報通信学会・映像情報メディア学会・電気学会・照明学会各関西支部

——本会・ソサイエティ・

研究専門委員会等主催・共催——

●大川賞受賞記念特別シンポジウム

主催 電子情報通信学会, 慶應義塾大学

共催 財団法人 大川情報通信基金(大川財団)

協力/協賛 TBD(情報処理学会, 映像情報メディア学会, 画像電子学会, 数学系の学会にそれぞれ協力を打診)

日時 3月16日(金) 14:00~17:00(無料)

17:30~懇親会(参加費)

場所 慶應義塾大学三田キャンパス北館ホール(234名)/懇親会はキャンパス内施設

プログラム:

第一部 大川賞記念特別講演 村井 純

第二部 大川賞記念特別講演 イングリッド・ドブシー

第三部 パネル討論「研究者として生きる」(※同時通訳付きを予定)

講演会・講習会・学術研究集会等, 本会が協賛等のもの

パネリスト: イングリッド・ドブシー, 村井 純

モデレータ: TBD

(第三部は, 次世代の担い手である高校生~大学生に向けて, お二人それぞれの分野における「研究」ということについて, その姿勢, 素晴らしさ, 社会にとっての重要性等, お二人からのメッセージを伝えるようなパネル討論を予定)

プログラム委員会(敬称略)

安田 浩(電子情報通信学会会長)

藤原 洋(インターネット総合研究所代表取締役所長)

河添 健(慶應義塾大学環境情報学部教授)

中村 修(慶應義塾大学環境情報学部教授)

——本会が協賛等のもの——

(※は参加費割引あり)

東京大学VDEC D2T シンポジウム2012

期日 平成24年2月10日(金)

会場 東京大学武田先端知ビル(東京都文京区)

問合先 東京大学大規模集積システム設計教育研究センター

小松 聡 TEL [03] 5841-0233, FAX [03] 5841-1093

komatsu@vdec.u-tokyo.ac.jp

<http://www.vdec.u-tokyo.ac.jp>

文部科学省ナノテクノロジー・ネットワークプロジェクト「第10回ナノテクノロジー総合シンポジウム(JAPAN NANO 2012)」

期日 平成24年2月17日(金)

会場 東京国際展示場(東京都江東区)

問合先 物質・材料研究機構国際ナノテクノロジーネットワーク

拠点運営室長 平原奎治郎

TEL [029] 859-2777

第7回応用新産業創出フォーラム(※)

期日 平成24年2月24日(金)

会場 慶應義塾大学三田キャンパス(東京都港区)

問合先 同フォーラム運営委員 長嶋千恵(豊田中央研究所)

TEL [0561] 71-7642, FAX [0561] 63-5328

forum2012@mosk.tytlabs.co.jp

第7回ロボット聴覚システム HARK 講習会

期日 平成24年3月9日(木)

会場 名古屋工業大学(名古屋市)

問合先 HARK12-Reg@zeus.kuis.kyoto-u.ac.jp

映像表現に関する特別講演と学生作品・研究発表会—映像表現に関する作品制作や技術的研究などについての発表会—

期日 平成24年3月16日(金)

会場 東京工芸大学中野キャンパス 芸術情報館(東京都中野区)

問合先 東邦大学理学部情報科学科 新谷幹夫

TEL & FAX [047] 472-1277 shinya@is.sci.toho-u.ac.jp

2012年第37回光学シンポジウム「光学システム・光学素子の設計, 製作, 評価を中心として」

期日 平成24年6月14日(木), 15日(金)

会場 東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール(東京都目黒区)

問合先 ニコンコアテクノロジーセンター光技術研究所

瀧川雄一
TEL [03] 3773-8296, optsympo37@gmail.com

第31回電子材料シンポジウム (EMS-31)

期日 平成24年7月11日(水)~13日(金)
会場 ラフォーレ修善寺(伊豆市)
問合せ 山口智広 工学院大学工学部情報通信工学科
TEL [042] 628-4653, FAX [042] 625-8982
ems31-query@ems.jpn.org

平成24年度工学教育研究講演会

期日 平成24年8月22日(水)~24日(金)
会場 芝浦工業大学豊洲キャンパス(東京都江東区)
問合せ 日本工学教育協会 川上 TEL [03] 5442-1021
FAX [03] 5442-0241 kawakami@jsee.or.jp

●…………… 国際会議 ……………●

フレキシブル・プリンテッド・エレクトロニクス国際会議2012 (ICFPE2012)

期日 2012年9月6日(木)~8日(土)
会場 東京大学安田講堂, 工学部新2号館(東京都文京区)
問合せ 東京大学教授 染谷隆夫
TEL [03] 5841-0411, FAX [03] 5841-6709
office@icfpe.jp

IUMRS-ICEM2012 (※)

期日 2012年9月23日(日)~28日(金)
会場 パシフィコ横浜(横浜市)
問合せ IUMRS-ICEM2012 運営事務局
TEL [03] 3503-4681, FAX [03] 3597-0535
iumrs-icem2012@sntt.or.jp

1st IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2012)

期日 2012年10月2日(火)~5日(金)
会場 幕張メッセ(千葉市)
問合せ GCCE 2012 Conference Chair 野中誉子(湘南工科大学工学部人間環境学科講師)
TEL [0466] 30-0325, FAX [0466] 36-1594

IWAIT 2013

期日 2013年1月7日(月), 8日(火)
会場 名古屋大学(名古屋市)
問合せ 如澤裕尚 NTTサイバースペース研究所
TEL [046] 859-3382, FAX [046] 855-1735
jozawa.hirohisa@lab.ntt.co.jp

第18回人工生命とロボットに関する国際シンポジウム (AROB 18th'13)

期日 2013年1月30日(水)~2月1日(金)
会場 Daejeon Convention Center(韓国大田市)
問合せ AROB事務局(ALife Robotics内)
TEL & FAX [097] 594-0181
arobsecr@alife-robotics.co.jp

第29回宇宙技術および科学の国際シンポジウム

期日 2013年6月2日(日)~9日(日)
会場 名古屋国際会議場(名古屋市)
問合せ 同シンポジウム事務局(日本航空宇宙学会内)
担当 清水
TEL [03] 3519-4808, FAX [03] 3519-9998
shimizu@ists.or.jp

●…………… 受賞候補者募集等 ……………●

——第9回「江崎玲於奈賞」——

候補者の対象 日本国内の研究機関においてナノサイエンスあるいはナノテクノロジーに関する研究に携わり,世界的に評価を受ける顕著な研究業績を挙げた研究者,原則1名。
賞の内容 本賞(賞状),副賞(1,000万円),記念品(賞牌)
推薦方法 所定の用紙に必要事項記載の上,平成24年2月10日(金)までに本会事務局サービス事業部調査課宛て提出のこと。本会からの推薦候補者は理事会で選考し会長名で推薦致します。所定の用紙は下記URLからダウンロードすること。本会からの候補者推薦可能件数1件以内。
問合せ 茨城県科学技術振興財団 担当 斎藤
TEL [029] 301-2532, FAX [029] 301-2498
kikaku7@pref.ibaraki.lg.jp
<http://i-step.org/prize/esaki/index.htm>

——第37回井上春成賞——

対象技術

- (1) 大学,研究機関等の独創的な研究成果であること
- (2) 前項の研究成果を受けて企業が開発し,企業化した技術(販売実績があるもの)であること
(研究段階から開発,企業化まで自社のみで行ったもの並びに研究者及び企業等の両者が外国籍の場合は対象となりません。)
- (3) 科学技術の進展に寄与し,経済の発展,福祉の向上に貢献した技術であること
- (4) 企業が実質的販売活動を始めてから,原則5年以内の技術であること
- (5) 大河内記念賞,日本産業技術大賞,市村賞本賞,恩賜発明賞を受賞した技術を除く

表彰件数 原則として2件

賞の内容 表彰状,ゴールドメダル(純金製),研究奨励金各100万円

公募締切 平成24年3月31日(土)(当日消印有効)

問合せ 井上春成賞委員会事務局(科学技術振興機構内) 総務部総務課
TEL [048] 226-5601, FAX [048] 226-5651
<http://inouesho.jp/>